

Contents

目次

2026年9月号

特集

祝！「飛鳥・藤原の宮都」世界遺産登録… 3

9月は世界アルツハイマー月間です…………… 4

市からのお知らせ …………… 5～7

連載 …………… 8～15

なんでも情報コーナー …16～23

太宰府の文化財 …………… 24

※掲載記事は編集作業の都合上8月17日時点までの情報に基づきます。配布時とのずれなどがありましたらご了承ください。

市政ニュース

同和問題啓発強調月間市民講演会を開催しました

7月11日(土)、プラム・カルコア太宰府(中央公民館)市民ホールで、ジェレノ^{はるみ}治美さんを講師に迎え、「みんなちがってバリエーション最高！～もっと知りたくなる！私たちの「人権」～」と題して、同和問題啓発強調月間市民講演会を開催しました。講演では、ご自身の体験や海外の動向を交えながら、「差別解消に向けて、気づき、考え、行動するという3つのステップが大切である」「アライ(味方・仲間)になることが大切である」と話されました。差別は、嫌いだからではなく知らないからしてしまうものであるため、人権について学び続けることが必要であると改めて感じる機会となりました。



ジェレノ治美さんの講演

まちのトピックス

児嶋家住宅が国登録有形文化財になる見込みです ページID:50096

7月17日(金)、国の文化審議会は、吉松にある児嶋家住宅を登録有形文化財(建造物)とするよう文部科学大臣に対し答申を行いました。今後、官報告示を経て、正式に国登録有形文化財となります。

児嶋家は江戸時代に吉松村の庄屋を務めた農家で、主屋・門および塀(明治後期築)、米蔵(明治26年築)の3件が登録される見込みです。市内では2例目の国登録文化財となります。

主屋・門および塀は明治期の農家住宅の様子を現在まで伝える事例として、米蔵は市内における現存する数少ない明治期の農家建築の一つとして貴重な文化財です。※建物は非公開です。



児嶋家住宅主屋 正面外



児嶋家住宅主屋 座敷

第27回正調博多節日本一大会グランプリ受賞報告会

民謡三味線藤本流師範名取の藤本^{ふじもと}汐帆^{しほ}輝^き(本名:平島^{ひらしま}一輝^{かずき})さんが、5月2日(土)に福岡市立早良市民センターで開催された、福岡を代表する民謡「正調博多節」の唄の技術を競う全国規模のコンテスト「第27回正調博多節日本一大会」(主催:公益財団法人日本民謡協会)に出場し、見事グランプリを受賞しました。

藤本^{ふじもと}汐帆^{しほ}輝^きさんは、師匠である藤本^{ふでさ}秀西^{しゅうせい}都師^との「秀西^{ひでさと}都会^{かい}」に所属し、地元太宰府にある呉服店での三味線教室講師や、太宰府市民遺産に登録されている「梅上げ行事」で三味線の演奏を行う「太宰府梅ばやし隊」の講師を務めており、今回の受賞報告のため、7月8日(水)に「太宰府梅ばやし隊」の皆さんと一緒に太宰府市役所を訪問しました。この素晴らしい結果に、高原市長は「素晴らしい。本当にすごいですね。」と強い感動を賞賛の言葉に込めました。



藤本^{ふじもと}汐帆^{しほ}輝^きさん(前列中央)と「太宰府梅ばやし隊」の皆さん